



1人1台学習用情報端末 (GIGAシステム)の更新について

学校ICT課

1 これまでの取組・成果



令和3年2月
1人1台学習用情報端末
を整備

- iPad
- キーボード付きカバー
- ペン

1 これまでの取組・成果

授業のオンライン対応

オンラインで自宅から参加



学校で接続方法を確認

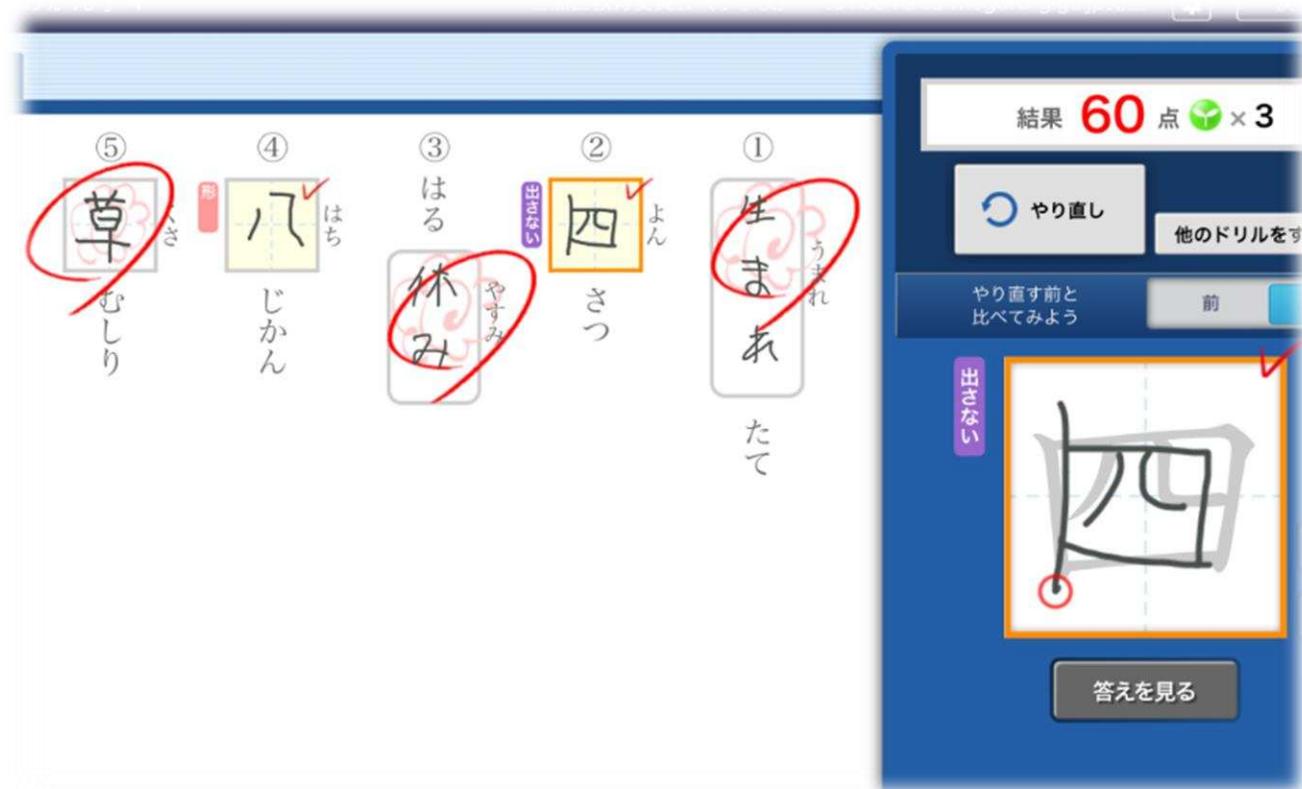


放課後に学校と自宅で接続練習



1 これまでの取組・成果

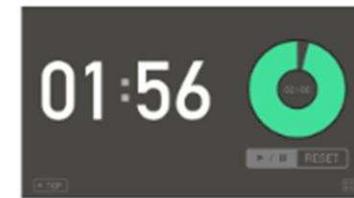
デジタルドリルの導入



学習eポータルへの導入



授業支援



EduClock



ロイロノート

教員用アプリ



C4th H&S



ICT活用指導方法

1 これまでの取組・成果

教員のICT活用指導力向上



1 これまでの取組・成果



令和8年2月の更新に向けて、ユーザーアンケートを実施

- iPad
- キーボード付きカバー
- ペン

2 ユーザーアンケートの結果

■実施期間

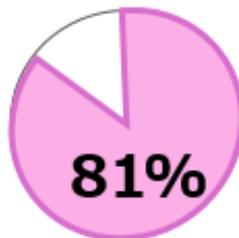
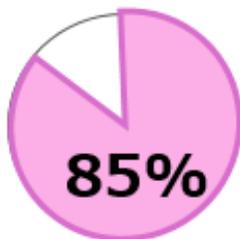
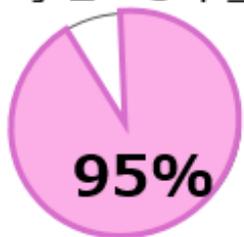
5月17日～6月7日

■回答数

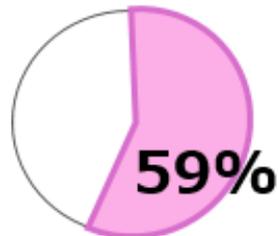
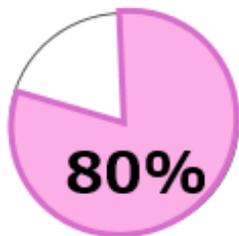
児童	生徒	教員	保護者
6,603	2,211	666	6,071

現行システムへの評価

- ・iPadの学習が楽しい
小学2～3年生
- ・iPadは便利だと感じる
小学4～6年生
- 中学生



- ・iPadが教育活動で便利
教員
- ・iPadは業務で便利
教員



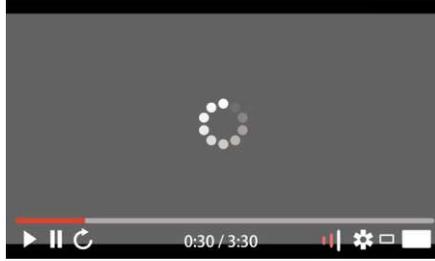
寄せられた困りごと等

- ・児童、生徒
動作が重いときがある
- ・保護者
長時間利用や学習以外での利用が心配
- ・教員
業務で使うには不便さがある
(システム間連携等)

3 更新内容①「通信方式の変更」

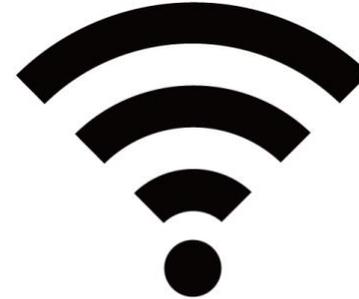


4G/LTE

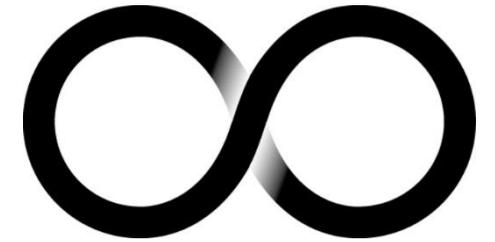


パケ詰まり

通信速度が極端
に遅くなる現象



Wi-Fi

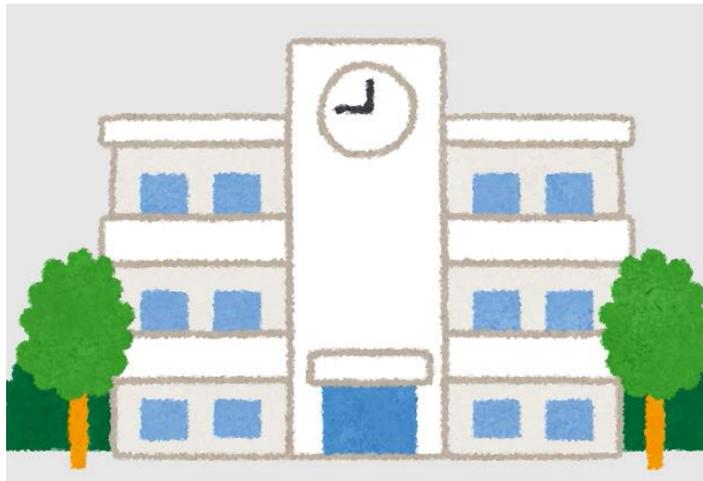


**低遅延
容量無制限**

校内Wi-Fiに変更し、安定した高速・大容量通信を可能に

3 更新内容①「通信方式の変更」

学校内



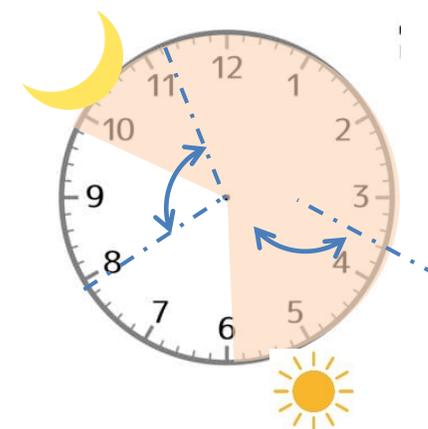
自宅



家庭学習では自宅Wi-Fiを利用

※自宅にWi-Fiが無い場合は、ルーターを貸与。

4 更新内容②「ペアレンタルコントロールの導入」



現行22時～翌6時使用制限
その他時間帯も保護者により
制限可能



各ご家庭のルールに基づく活用がやりやすく

5 GIGAスクール構想について

一人一台の情報端末を活用して目黒区が目指すこと

学習指導要領の着実な実施とICT機器の活用により、カリキュラム・マネジメントを充実させ、発達の段階に応じて、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現させる。

- ①児童・生徒は、学びを進めていく中で、問題解決のために情報端末活用の必要性を感じ、解決のために適切なツールを選択し活用することができる。【児童・生徒】
- ②教員は、情報端末を手段として「いつでも」「どこでも」「だれとでも」という視点を持ち、児童・生徒の学びをデザインすることができる。【教員】

学習用情報端末 iPad の活用

Anytime（いつでも）

情報端末を日常的に活用して、授業中の様々な場面での情報収集や、思考したことを表現するなど、「いつでも」学ぶことができます。

- 検査
- 文
- 各
- ・国
- ・社
- ・体

Anywhere（どこでも）

LTE通信を生かし、学校内だけではなく場所を選ばず、校外や自宅など、「どこでも」学ぶことができます。

With anyone（だれとでも）

アプリケーションを用いて児童・生徒同士で協働的に活動したり、オンライン会議システムで遠隔地とつないだりなど、「だれとでも」学ぶことができます。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現していきます！

個別最適な学びの実現

協働的な学びの実現

基礎的・基本的な知識・技能や言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力の確実な育成

※情報活用能力…情報を取得し、整理・比較、発信・伝達、保存・共有する力やプログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティ、統計等に関する資質・能力等を指す。

家庭等との連携	教員のICT活用能力の向上	ICT環境の整備
<ul style="list-style-type: none"> ○不登校、病気療養等の児童・生徒への支援 ・オンライン授業配信による学習保障 ・「eライブラリ」の活用による、学習保障及び個別最適な学びの実現 ○家庭との連携による児童・生徒への指導の充実 ・家庭での情報端末の利活用 ・家庭内での利用ルール設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○各種研修の実施、参加 ・教育指導課主催研修への参加 ・校内研修及び校内OJTの計画と実施 ・ICT活用推進リーダーブロック連絡会での情報共有 ・各学校に配置するGIGA支援員による支援 ○授業準備の効率化と児童・生徒への指導の充実 ・課題のデータ提出（ペーパーレス化）による業務軽減 ・スタディログ等の教育データの活用 ・教材データの蓄積と共有による授業準備の効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ○時間的空間的な制約のないICT環境整備 ・持ち運びやすく、起動が早い端末の導入 ・LTE通信の整備 ・様々な学びに必要なアプリケーションの導入 ・安心して使用できるセキュリティ環境の導入 ・デジタル教科書の導入 ・クラウド活用 ○人的支援 ・ICT支援員とGIGA支援員の各学校への配置

左の画像の拡大版をご覧ください。

